

# SKULL

JUNES X JOEWELL COLLABORATION JGT-11G SKULL



JUNES 2011 SUMMER COLLECTION

PHOTO - RYUICHI MIZUSAWA    MODEL - NISHIYAMA / SOUMA / MATSUNO / CHIBA  
HAIR - HARUKA SAITO / SHO MATSUMURA / BOWE / KAYOKO    [www.junes5.com](http://www.junes5.com)



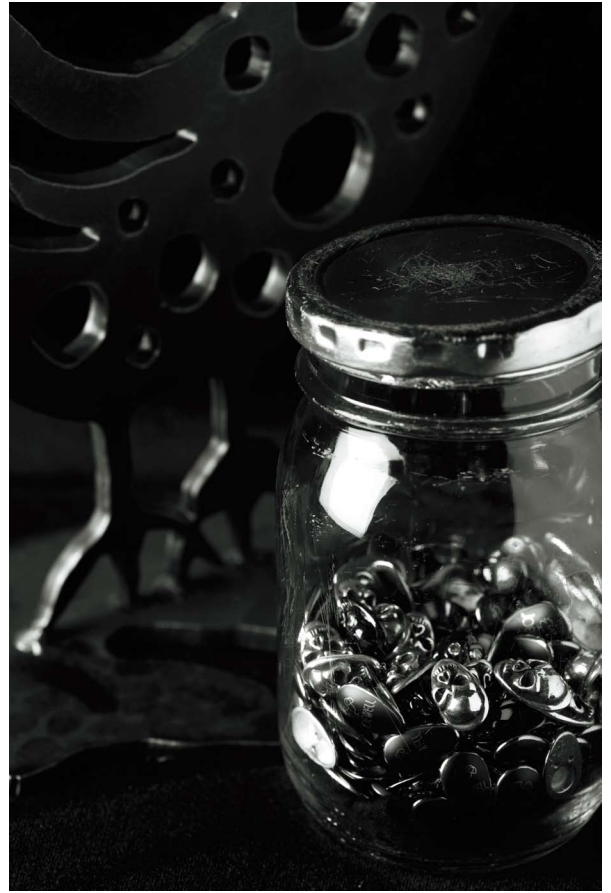






What?





JOEWELL JGT-11G SKULL

LENGTH 163mm

SIZE 5.8inch

BLADE 61mm

11-TOOTH WITHOUT GROOVE

CUT RATIO ABOUT 80%

SUPREME STAINLESS ALLOY

BLACK COATING

DRY BEARING SCREW SYSTEM

DECORATED SCREW COVER WITH SKULL

# SKULL

JUNES X JOEWELL COLLABORATION JGT-11G SKULL











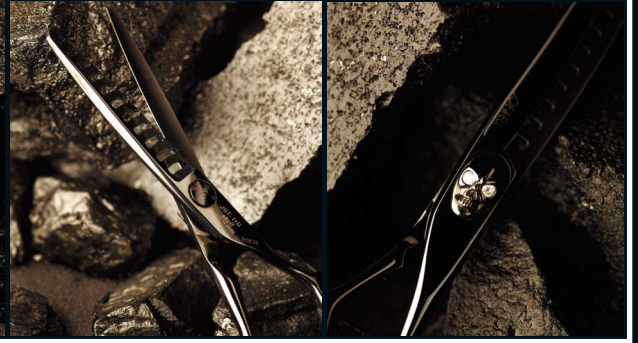


# Dark Mannish

JUNES X JOEWELL COLLABORATION JGT-11G SKULL

# JGT-11G SKULL

JUNES x JOEWELL



一見して際立つのは、その黒く光る表面加工と端々にちりばめられたスカルである。6月に発売されるジョーウェルの限定モデル「JGT-11G スカル」の最大の特徴は、なによりもデザインである。だが、それだけではないのだ。ここで開発者がその魅力を語ることは容易だが、使い手にゆだねられたときにこそ真価が問われることは言うまでもない。そこでジュネスの代表を務めるBOWEさんに実際に使ってもらった。

黒いボディとスカル遊びを感じられるデザイン

「まず気に入ったのは、光沢のある黒いボディです。すごくレアだと思います。見た目でここまで、突き抜けている一丁にはなかなか出会えない。あと、このスカルが何よりいいですね。男性的なモチーフで、カッコイイ」

ネジを覆うように配置された、黒い塗装のスカルの目には、シルコニアが配され、その存在を主張する。非常に男性的であると共に、ダークマニッシュな遊びを感じられるデザインに仕上がった。

「何より目立つと思います。誰も持っていないですから。前回コラボさせていただいたモデルと似ていますが、よりシンプルで使い回しが良くなりましたね」

前回のモデルとは、「JGT-X13G スカル」この「JGT-11G スカル」はその発展型だ。13目タイプのセニングを、さらに短く取り回しよくリファインしたのである。

「とても使いやすいですよ。見た目が良いと機能が損なわれがちですが、これは手に馴染む。カットが楽しくなります」

デザイン偏重にあらず  
使い手を選ぶ3つの利点

大ぶりなくし目が特徴的な「JGT-11G スカル」は80%カットセニングである。次世代のスタンダードと称されるこのセニングの特性はもちろんのこと、このモデルならではのメリットもあるのだ。

「まずはフロントカットでも使えることですかね。それと、刈り上げです。刈り上げ面がとてもしゃわらかくて、差し毛が出ないんですよ。あと気がついたことは、チョップカットが可能だということ。ランダムな質感が出せ、抜けの良さが素晴らしい」

男心をくすぐるオリジナリティにあふれているということ。また機能もぬかりなく、優れているということ。相反することの多い二つの特徴が上手く合わさったセニングと言えそうだ。

「80%カットセニングは、まだお持ちの方も多くないと思うんです。バリエーションのひとつに加えると、間違いなくカットデザインの幅も広がります。どうせ買うなら、こんなセレクト“使いたくなる欲”すごく面白いんじゃないですかね」



BOWE (ボウ)

JUNES 代表

1996年早稲田にメンズオンリーヘアサロンをプロデュース。その後3店舗をプロデュースし2002年に原宿初のメンズオンリーヘアサロンを出店。業界誌、一般誌の撮影、セミナー、メンズプロダクツ開発で活躍中

株式会社 東光舎

〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-12-16 TEL 03-3945-4011 FAX 03-3945-4012 www.joewell.co.jp

JOEWELL  
TOKOSHA